

氏名	有竹清夏	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	臨床生理学、睡眠学、時間生物学				
学位	博士(保健学)				
学歴	2000年東京医科歯科大学医学部保健衛生学科卒業, 2003年東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科博士前期課程修了, 2006年東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科博士後期課程修了				
経歴	2000年日本大学医学部副手, 2001年国立精神・神経センター精神保健研究所/病院 研究員, 臨床検査技師, 2010年日本学術振興会特別研究員PD, 2012年ハーバード大学医学部/ブリガム&ウィメンズ病院リサーチフェロー, 2013年早稲田大学スポーツ科学学術院助教, 2017年東京大学大学院教育学研究科特任助教, 2017年埼玉県立大学健康開発学科准教授				
所属学会(役職)	日本睡眠学会(評議員, 国際機関誌編集委員), 日本時間生物学会(評議員), 日本PSG研究会(幹事), 日本臨床神経生理学会, 日本臨床衛生検査技師会, American Association of Sleep Technologist (AAST), American Academy of Sleep Medicine (AASM), National Sleep Foundation (NSF)				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
2					
3					
(2) 論文					
1	乳幼児の睡眠と発達	単著(査読あり)	心理学評論, 60(3), 216-229	○岡田(有竹)清夏	2018, 2
2					
3					
(3) 学会発表					
1	Diurnal repeated physical exercise promotes slow-wave activity and fast-sigma power in accordance with change of distalproximal gradient and core body temperature during nocturnal sleep	共著(査読あり)	SLEEP2017, BOSTON	○Sayaka Aritake-Okada, Kosuke Tanabe, Yoshiko Mochizuki, Ryuji Ochiai, Masanobu Hibi, Kazuya Kozuma, Yoshihisa Katsuragi, Ganeko Masashi, Noriko Takeda, Sunao Uchida	2017, 6
2	日中の運動が睡眠及び睡眠中の生理機能に与える効果	共著(査読あり)	第24回日本時間生物学会, 京都	○岡田(有竹)清夏, 田邊弘祐, 望月芳子, 落合龍史, 日比壮信, 高妻和哉, 桂木能久, 我如古雅志	2017, 10
3	臨床PSG精度管理調査共通データを用いた睡眠段階判定	単著(招待講演)	第18会日本PSG研究会	○有竹清夏	2018.1
(4) その他					
1	該当なし				
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	身体運動による不眠症患者の睡眠構造および主観的睡眠時間の変化に関する検討.	文部科学省科学研究費基金(若手B:研究代表者 KAKENHI 15K18980)			2015.4-2019.3
2	フレイル高齢者における体温リズムに着目した睡眠マネジメントの開発と検証.	文部科学省科学研究費補助金(基盤B:研究分担者 KAKENHI 16H05593)			2016.4-2021.3
3					
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	該当なし				

2				
3				
(2) 演習				
1	検査総合演習 I	2017.10-	臨地実習に向けてマナーと守秘義務について講義指導を行った。	
2	検査総合演習 II	2017.12	臨床検査科目のうち生理機能検査学について総括を行った。	
3	心電図解析演習B	2017.11	作業療法学科の学生を対象に心電図に関する講義と心エコーのデモを行い指導した。	
(3) 実習				
1	画像検査学実習	2017.10-2018.1	画像検査、感覚器系検査の項目についてオリジナルの実習書を作成し、それを用いて学生に実習指導を行った。	
2	臨地実習	2017.12-2018.3	学生の臨地実習受入施設への訪問・対応、学生対応などを行った。	
3				
(4) 論文指導				
1	該当なし			
2				
3				
(5) その他				
1	東京医科歯科大学医学部保健衛生学科	2006年度-	生理検査学 II, 非常勤講師	
2				
3				
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	吉川団地「ミニ健康まつり」	吉川市	ミニ健康まつり	2017.10-
2	日本臨床衛生検査技師会 第1回PSG研修会	日本臨床衛生検査技師会	睡眠障害を診断する代表的な検査について	2018.3
3				
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称		任期
1	日本睡眠学会	生涯教育セミナー作業部会委員		2007.7-
2	日本睡眠学会	SBR編集局員		2016.7-
3	日本睡眠学会	機関誌編集委員		2016.7-
4	日本PSG研究会	経理部委員,		2010.4-
5	日本PSG研究会	学術交流部委員		2017.10-
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	JB PRESS	「眠いけれど食べたい体」で起きているホルモン変化 睡眠不足と食欲の関係を探る(後篇)		2017.11
2	JB PRESS	「眠れてないときほど腹が減る」の根拠はどこに? 睡眠不足と食欲の関係を探る(前篇)		2017.11
3				
5. 学内運営(委員会委員)				
1	専攻内臨地実習担当			
2	学年担任(1年)			
3				
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	第24回日本時間生物学会優秀ポスター賞	日本時間生物学会		2017.10-
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
	該当なし			